

さいたま市立大宮北中学校

# 学校だより 2月号

令和8年2月2日（月）

048 (641) 1214

048 (641) 6680 (さわやか相談室)

<https://omiyakita-j.saitama-city.ed.jp/>



## 学校教育目標

『人間性豊かな  
実践力のある生徒』

- ◆ たしかな学力
- ◆ ゆたかな心情
- ◆ たくましい身体

## 冬来たりなば春遠からじ

校長 廣江 剛

厳しい寒さの中にも、少しだけ春の気配が感じられる季節となりました。大宮公園の梅が咲き始めた地域の方に教えていただき、昼休みにそっと見に行ってきました。確かにボート池南側の早咲き種の梅は、開花し始めた様子が確認できました。しかし、隣の白梅はまだ固い蕾のままです。私立高校を第一志望にしている生徒の進路が少しずつ決まりはじめ、公立高校を第一志望にしている生徒は、まさにこれからが本番という本校の3年生の姿と重なるようです。先陣を切って開花した花卉にはそっと「おめでとう」と囁き、固い蕾には、「これからが大事、焦らずゆっくり花開け」と呟いて、寒風をよけながら学校に戻りました。



学校現場でよく使われる格言に「受験は団体戦である」という言葉があります。これには、二つの意味があると考えています。一つは、学級、学年、学校全体の学習環境が整っていること。勉強するぞ、受験に打ち克つぞという気風があり、集団で切磋琢磨しながら互いに高め合っていける環境であるかということです。少なくとも3年生の皆さんの授業に向かう姿勢、眼差し、態度は、それらを十分に満たしていると感じます。本当に素晴らしい集団だと思っています。もう一つの意味は、受験は人生初の試練であるがゆえ、誰もが緊張が高まったり、不安に襲われたりするものです。それを仲間の温かい言葉掛けや優しい心遣いで支え合える集団であるかということです。受験が終わった人達とこれからの人達が同居するまさに今が、その真価が問われる時です。北中での3年間で、授業や部活動、学校行事等を通じて育んできた友情をこの大事な時期にこそ力を発揮してほしいと思います。「冬来たりなば春遠からじ」3月には大宮公園の白梅も満開となり、そして4月には県内屈指の名桜が満開となることでしょう。それまで皆さん一人ひとりが、優しさと思いやりの気持ちを持ち、支え合いながらこの冬を乗り越えていってください。

さて、今回の学校だよりには、学校評価の集計結果を掲載させていただきました。アンケートへの御協力、誠にありがとうございました。結果については、校内で分析し、各分掌にて議論し、次年度への改善策等を検討中です。回答の「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせたパーセンテージを「肯定的な回答」としてとらえますと、昨年度よりも大幅に数値が向上した項目がいくつかあります。【生徒アンケート】では、＜6 教育相談＞「あなたは、不安や悩みが大きくなる前に誰かに相談できていますか。」が+5ポイント。＜9 同好会活動＞「あなたは、同好会活動を積極的に取り組んでいますか。」が+5ポイント。＜10 教育情報の開示＞「あなたは、自分が知りたい学校の情報や教育活動が適切に通知・説明がされていると思いますか。」が+6ポイントとなりました。【保護者アンケート】では、＜1 学校生活＞「お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。」が+13ポイント。＜6 教育相談＞「お子さんは、不安や悩みが大きくなる前に誰かに相談できていますか。」が+6ポイント。＜9 同好会活動＞「お子さんは、同好会を積極的に取り組んでいますか。」が+9ポイント。＜11 その他＞「大宮北中学校がコミュニティスクール実施校ということを知っていますか。」が+13ポイントとなりました。

生徒が同好会活動（部活動）に一生懸命取り組む姿は、学校に活気を生み、生徒の心身に豊かな成長をもたらすものです。また、悩みを相談できる力を育むこと、相談しやすい環境を学校が整えることは、本年度本校が力を入れて取り組んできたことの一つなので、成果の一端が表れよかったです。また、コミュニティスクールについては、数値が向上したとはいえ、学校運営協議会の皆様が本校のために大変熱心に活動し、御支援いただいているにも関わらず、保護者にその存在が未だ十分に伝わっていないということは、学校の周知不足と捉えています。今後、広報の仕方を工夫する必要を感じました。さらに、＜10 教育情報の開示＞「学校は、保護者が必要とする教育情報や活動内容が適切に周知・説明がなされていますか。」は-1ポイントとなりました。今年度、PTAの「がくぶり」を利用させていただき、紙とデータのハイブリット発信を加速させましたが、十分に活かしきれていないようです。これについては、今後、学校運営協議会の皆様やPTA本部役員の皆様の御意見を伺いながら、よりよい運用方法について検討していきたいと考えています。今後も、よりよい学校運営のために御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。